



祝 600m事業完成


県道 月瀬三ヶ谷線 大塩工区 開通を祝う会 開催報告

平成29年3月11日（土）つきせ みかだに おおしお やまぞえ 県道月瀬三ヶ谷線大塩工区（山辺郡山添村大塩地内）450mが開通し、平成24年3月に完成した150mと合わせた600mの事業が完成しました。

開通を祝うため、知事や山添村長をはじめとした地元関係者とともに、「開通を祝う会」を開催しました。また、式典に併せて地元山添村主催による「開通を祝う催し」が行われ、地元住民を含め約210名が参加しました。



知事挨拶

山添村長をはじめ大勢の方に盛大に祝って頂けてうれしく思う。奈良県は全国的に道路整備が遅れており、今遅れを取り戻すためにこつこつ取り組んでいる。このような心のこもったお祝いは励みになる。

今後も奈良県の道路、地域の発展を支え、牽引していきたい。



山添村長挨拶

本道路の整備はかねてからの念願であり、名阪国道神野口にや広域農道に通じ、本村の観光スポットである県立月ヶ瀬神野山自然公園へのアクセス道として、観光・地場産業の振興に結びつく。

今後は、この道路を村民一同で大切に、地域の活性化、山添村の発展につなげていく。

〈開通式典〉

開通式典では、荒井知事や窪田山添村長が挨拶し、地元の中村道路委員長から期待の言葉を頂きました。

また、開通区間において地元の方々の記念撮影もあり、地元の喜びを感じられる式典となりました。



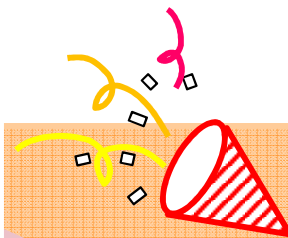
期待の言葉
道路委員長

平成18年に初めて道路改良を要望してから、歴代の区長等が土木事務所と協議しながら様々な課題を解決して、本日の開通に至った。地域の活性化、観光のためのアクセス道路、さらには通学路としての安全が確保されたことが意義深い。

次の世代に引き継げる財産ができた大変喜んでる。

〈開通を祝う催し〉

「開通を祝う催し」では、開通を喜ぶ地域の方々のご協力のもと、「布目太鼓」の演奏や「子どもみこし」が行われました。



子どもみこし



布目太鼓



地域の喜び

通り初め



記念撮影



通学児童や生徒の安全を確保



開通前



開通後